

討 論

【23年度決算の認定】

賛成 自由民主党議員会

市税収入の大幅な増加が見込めず、社会保障関係経費が増大する中、市債残高の累増防止に努め、財政の健全性を維持しつつ、子どもの健康を守るための各種予防接種費用の助成や「自転車のまち宇都宮」の推進に向けた自転車の駅の設置など、直面する課題に取り組んだことは評価できる。

また、東日本大震災からの復興に向け積極的な補正予算を組み、被害を受けた小中学校、体育施設、道路など復旧工事に伴う経費のほか、指定避難所への防災行政無線の追加整備の経費などを追加補正し、市民の安全確保や公共施設などの復旧のために積極的に対応したことも評価できる。

今後、ますます厳しい財政運営が予測され、特に、社会保障関係経費は国の制度改正なども見込まれるため、その動向を注視し、支出を抑制す

る取り組みを各課横断で弾力的に行うよう要望し、この認定に賛成する。

反対 日本共産党

一点目に、東日本大震災と原発事故からの復興と教訓をまちづくりにとどまらせたのか。県内の多くの自治体が独自に支援を行ったが、市の復興支援は不十分である。また、原発ゼロを目指す立場が見えない。

二点目は、自治体の一番の仕事である住民福祉の向上が、不十分な点である。就学援助の切り捨てや、重度心身障害者の医療費など問題はさまざまである。

三点目は、財源をどこに求めるかという点である。企業立地補助金の効果も明らかではなく、到底認められない。無駄な事業を削り、命と暮らしを守る事業の充実に当てるべきである。

よってこれに反対する。

国民健康保険への国庫負担増額を求める陳情

不採択に反対 日本共産党

国保財政の国庫負担削減問題の原因は、1984年の法改正で、定率国庫負担を削減したことによる。全国の9割の自治体で国保財政が赤字に転じ、9割以上の自治体が、値上げを行った。国民健康保険事業年報で1984年と2005年国保収入に占める国庫負担の率を比較すると、49.8%から30.6%に減っており、陳情者の願意は正當なものである。

また、税と社会保障の一体改革は、その内容も明らかでなく市民が認知している内容でもない。国民健康保険は、本来弱者を守るための医療保険であり、国として責任を果たすよう求めるべきであることから、不採択に反対する。

説明会を開催

8月10日に「24年度市中期財政計画及び第二期地方分権改革に当たっての国の基準に関する市の基本的な考え方」について、説明会を開催した。

これは、議会改革の一環として、これまで党派

ごとに行ってきた施策・事業の説明を、全議員を対象に一括して行う形に見直したもので、今回初めて開催された。

担当部局からの説明のあと、質疑・応答が行われた。



▲説明会の様子

議員研修会を開催

9月28日に、山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏を招き、「住民自治の進展と議会基本条例の意義と課題」をテーマに、議員研修会を開催した。

地方議会の現状と今後のあり方や議会基本条例に盛り込まれる項目のポイントなどについて、他市議会の事例を交えながら話され、参加議員は熱心に耳を傾けていた。



▲議員研修会の様子

特別委員会が設置されました

10月3日に2つの特別委員会が設置された。委員は次のとおり。(◎は委員長、○は副委員長)

JR宇都宮駅周辺地区整備調査特別委員会 (15人)

付託調査事項：JR宇都宮駅周辺地区整備について

- | | | | | |
|--------------|---------------|-------------|--------------|------------|
| ◎ 小林 紀夫(自民党) | ○ 駒場 昭夫(市民連合) | 保坂 寿(みんな) | 郷間 康久(フォーラム) | 馬上 剛(自民党) |
| 木村由美子(公明党) | 角田 和之(維新の会) | 渡辺 道仁(自民党) | 西 房美(改革) | 福田久美子(共産党) |
| 眞壁 英敏(市民連合) | 金沢 力(公明党) | 塚田 典功(維新の会) | 浅川 信明(維新の会) | 鎌倉 三郎(自民党) |

公共交通問題調査特別委員会 (15人)

付託調査事項：公共交通ネットワークの構築について

- | | | | | |
|---------------|--------------|------------|--------------|-------------|
| ◎ 南木 清一(維新の会) | ○ 綱河 秀二(公明党) | 斉藤さちこ(みんな) | 小平美智雄(市民連合) | 福田 智恵(市民連合) |
| 今井 政範(維新の会) | 増淵 一基(自民党) | 櫻井 啓一(自民党) | 高橋 美幸(公明党) | 岡本 芳明(維新の会) |
| 五月女伸夫(自民党) | 遠藤 和信(改革) | 荒川 恒男(共産党) | 藤井 弘一(フォーラム) | 篠崎 光男(自民党) |